

## 旧「修身教授録」全5巻の凡例から

第1巻	第2巻	第3巻	第4巻	第5巻
一、本教授録は森信三先生が大阪府天王寺師範及同女子師範學校に於て實地教授せられし修身講話を生徒の筆録せる十冊の記録中より男子三冊、女子二冊を選んで刊行せるものである。	一、本教授録は森信三先生が大阪府天王寺師範學校及同女子師範學校に在任中實地教授せられし修身講話を生徒の筆録せる記録中より男子三冊女子二冊を選んで刊行せるものである。	一、本教授録は森信三先生が大阪府天王寺師範及同女子師範學校に於て實地教授せられし修身講話を生徒の筆録せる十冊の記録中より男子三冊女子二冊を選んで刊行せるものである。	一、本教授録は森信三先生が大阪府天王寺師範學校及同女子師範學校に於て實地教授せられし修身講話を生徒の筆録せる十冊の記録中より男子三冊女子二冊を選んで刊行せるものである。	一、本教授録は森信三先生が大阪府天王寺師範學校及同女子師範學校において實地教授せられし修身講話を生徒の筆録せる十冊の記録中より男子三冊女子二冊を選んで刊行せるものである。
一、本巻に收められた講話は昭和十三年四月より翌三月にかけて満一ヶ年間大阪府天王寺師範學校本科第一部三學年生(17才)に對して行はれたものである。	一、本巻に收められた講話は昭和十二年四月より翌年三月にかけて満一ヶ年間大阪府天王寺師範學校本科第一部第三學年生(17才)に對して行はれたるものである。	一、本巻に收められた講話は昭和十三年四月より翌三月にかけて天王寺師範學校二部一年生(17才)に對して行はれたものである。	一、本巻に收められた講話は主として昭和十一年四月より翌年三月にかけて、満一ヶ年間大阪府女子師範學校本科第一部第三學年生(17才)に對して行はれたるものである。	一、本巻に收められた講話は昭和十二年四月より翌年三月にかけて大阪府女子師範學校本科第一部第四學年生(17才)に對して行はれたるものに據る。
17才	(17才~18才)			
一、編輯の都合上一二割愛せざるを得なかつたものがあつたといへ、之れに殆んど全學年の講話を收めたものといつてよい。	一、編輯の都合上多少排列の順序を変更せる處あるも殆んど取捨する處なく全學年の講話を收めたといつてよい。	一、同校二部一年生は當時五組あつて講話は多少づつ相違せるを以て本巻はそれら五組の講話中より適宜選んでこの一巻を編んだのである。	一、編輯の都合上多少順序を変更すると共に又若干の加除があるといへ殆んど全學年の講話を剪奪せしめたものといつてよい。	一、因に本巻の編輯については特に先生の御厄介をお掛けしたことを附記したい。發行の遅れたのも主としてその爲めである。
一、本巻に見られる詳悉を極めた書入れは、主として同學年生友谷茂男君の丹念なる日記に基づくもの、記して深厚の謝意を表す。	一、本巻に於ける書入れ及質問時間の記録は主として同學年生田中正行君の手記に基づくもの記して深厚の謝意を表す。	一、随つて本巻の書入れはこれ迄の巻の如く只一人の手になるものではなく故池田顯雄君杉本恒男君を初めとして多くの人のものより集めたので	( )の年齢は滿、学制系統図からの推測である。	